

別冊付録&巻頭はレンズ大特集／ニコンD7500デビュー!／セルフポートレートの世界



5 MAY 2017

特集

[単焦点&ズーム]

標準レンズの描写力

標準レンズ30本を
実写比較テスト!
最高性能を引き出す
“オイシイ絞り”が
わかる

いつも使うレンズだから、
本当の性能を知りたい!

ズバリ判定!

連写秒8コマに進化!
やっぱり“一眼レフ”は
こうでなくちゃ!

新型ミドル機

[ニコンD7500]
デビュー!



別冊付録 撮影ジャンル別 極上レンズセレクション

プロから学ぶ“自撮り”の奥義
奥深き
セルフポートレートの世界

想像をはるかに上回るクオリティ!
スゴイぞ!
本格コスプレ写真

寄って迫って春色あふれる
世界にクローズアップ!
春の「花マクロ」は
カラフルに!

キヤノンEOS M6で
スナップショット
立木義浩「桜」
スナップ

30年の発展史とこれから目指すもの
キヤノン「EOS」開発秘話

カードやPCのトラブルに備えて
「消えた写真」の
復旧方法アリマス

新型レンズ実写レポート

キヤノン
EF-S35ミリF2.8マクロIS
シグマ
100~400ミリF5-6.3DG
ルミックス・ライカ
DG8~18ミリF2.8-4

それは、ある日突然やってくる！

画像データの トラブル解決マニュアル！

突然、撮影ができなくなった。撮影した画像が壊れている。デジカメやパソコンのトラブルはある日突然、誰に起こってもおかしくない。いざというときに慌てないよう、トラブル解決方法を理解しておこう！

解説・清水 徹

HDDのデータ復旧工程

Q 診断 調査機種のどこに問題があるのか診断

論理復旧 フォーマット済みの画像や誤操作による削除などを復旧

物理復旧 磁気ヘッド、センサーなどの物理的な障害を復旧

- 1 データ診断
 - ① 故障の原因を特定する
 - ② データの所在を確認する
 - ③ データの状態を確認する
- 2 データ復旧
 - ① データを復旧する
 - ② データを確認する
 - ③ データをバックアップする
- 3 データ確認
 - ① データを確認する
 - ② データを確認する
 - ③ データを確認する

ウイルスチェック 感染原因を特定しウイルスを駆除

メモリーカード
カードの初期化(フォーマット)
画像を誤って削除
カードが認識されない
画像が壊れて表示できない
パソコンのHDD
HDDを認識しない
電源が入らない
パソコンのOSが起動しない
初期化や削除

データがおかしくなるか
機械的に壊れるか

今や日常でデジカメやパソコン、スマートフォンといった電子機器を使わない日は無いといっても過言ではない。そんな生活の中、「データの消失」や「パソコンなどの故障」を誰でも一度は経験したことがあるのではないだろうか。

トラブルにはさまざまあるが、多いのは不注意によるデジカメやHDDの画像削除や初期化だろう。また、使用頻度の高いメモリーカードが突然認識されなくなったり、画像の正しい書き込みや表示ができなくなったというような症状も起こる。

パソコン周りではそれほど頻繁にトラブルが起きるわけではないが、SSDは動作不良の予兆もなく突然壊れたり、HDDでも物理的な故障で認識しない、電源が入らないなどトラブルが起きると膨大な量のデータを喪失してしまう可能性がある。

自分で復旧ソフトを使うか
復旧サービスにお願ひするか

データを復旧するには主に、パソコンにソフトをインストールして復旧作業をする方法と、外部のデータ復旧サービスを利用する方法の2つがある。

ソフトにはフリーソフトと有料製品があり、さらに画像や音楽データ、オーディオデータなど特定のファイルに特化したものから、多種多様なトラブルに対応したマルチソフトがある。媒体の物理的なトラブルでなければ、確実な保証はないが、まずはソフトで復旧を試してみよう。

ソフトで復旧できないときや、物理的なトラブルのときは復旧サービスを利用しよう。また、大切なデータで確実に復旧したいときは、ソフトは使わずにサービスを利用するほうが安全かつ高い確率で復旧できるだろう。

データ復旧ソフトを使う

ソフトでデータ復旧できるのは、基本的に「論理障害」のときで、誤ってファイルを削除したり、初期化してしまったとき。また、電気信号の不良やウイルス感染でデータが破損してファイルが読み取れなくなったときなどもこれに当たる。

データ復旧サービスを使う

復旧サービスでは「論理障害」に加え「物理障害」にも対応している。パソコンやHDDの電源が入らない、電源が入っているのにパソコンが起動しない、HDDが認識されない、といった機械の故障時にはサービスを利用する必要がある。

トラブルの解決方法は2つ

自分で復旧ソフトを使うか
復旧サービスにお願ひするか

データを復旧するには主に、パソコンにソフトをインストールして復旧作業をする方法と、外部のデータ復旧サービスを利用する方法の2つがある。

ソフトにはフリーソフトと有料製品があり、さらに画像や音楽データ、オーディオデータなど特定のファイルに特化したものから、多種多様なトラブルに対応したマルチソフトがある。媒体の物理的なトラブルでなければ、確実な保証はないが、まずはソフトで復旧を試してみよう。

ソフトで復旧できないときや、物理的なトラブルのときは復旧サービスを利用しよう。また、大切なデータで確実に復旧したいときは、ソフトは使わずにサービスを利用するほうが安全かつ高い確率で復旧できるだろう。

こんな症状の場合は復旧できる？

メモリーカードの画像を誤って削除してしまった	○	ソフトではほぼ復旧できる可能性あり
パソコン内蔵HDDの写真データを削除、ごみ箱からも削除してしまった	○	ソフトではほぼ復旧できる可能性あり
外付けHDDの写真データを削除してしまった	○	ソフトではほぼ復旧できる可能性あり
パソコンのHDDをフォーマットしてしまった	○	ソフトではほぼ復旧できる可能性あり
デジカメで撮影したカードをフォーマットしてしまった	△	メーカー(機種)によって異なる
メモリーカードに撮影データの書き込みが終わっていない状態で電源を切ったりカードを外して、データが破損してしまった	△	データの書き込みが完了しているファイルは復旧できる。書き込み途中のファイルは不可。
デジカメで画像再生時にエラーメッセージが出た	△	サービスで復旧できる可能性あり
メモリーカードの端子部が破損してしまった	△	サービスで復旧できる可能性あり
CFカードを水や海水に落としてしまった	△	サービスで復旧できる可能性あり
パソコンや外付けHDDの電源が入らない	△	サービスで復旧できる可能性あり

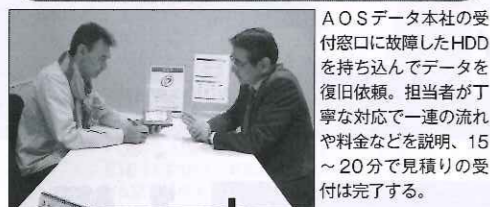
ソフト付きメモリーカードや、データ保証付パソコンなどもある！

サンディスクやレキサーなどから発売されているプロタイプのメモリーカードには、画像復旧ソフトが付属していることが多い。ただし機能や使用期間などが限定されていることがある。また、メーカー 販売店と復旧サービス会社の業務提携により、購入時に保険サービスに加入することで、パソコンにトラブルが生じたときにデータの復旧サービスが受けられる場合がある。心配ならば加入しておくとうれしい。



最後の手段「データ復旧サービス」を活用する！

データ復旧サービスの流れ



持ち込みや郵送も可能。HDDなどの媒体は受付窓口で一時的保管される。診断されて復旧可能なデータや料金概算が行なわれて、調査結果報告書と見積り書が後日自宅に送られてくる。



【まとめ】

メモリーカードやHDDは普段から高温や高湿度、静電気、ホコリなどを避けて管理しよう。そもそも何かトラブルが起きたら、とにかくすぐに使用を止めることが大切。それから速やかにバックアップや復旧作業を行なおう。

やや高額だが復旧の可能性がアップする
データ復旧サービスと聞くと「高額」という文字が頭に浮かぶ。決して安い料金ではないが、ソフトで復元ができず「どうしても」というときはこうしたサービスを利用することになる。ネットで検索すると数多くのサービス会社が出てくるが、何を基準に選べばいいのか悩むところ。実績やサービスも大事だが、まずは無料診断と見積りがちゃんとしているかが大切。大切なデータが復旧できる保証がないのに高額な料金を支払う必要はない。無料診断は、媒体の初期検査を行ないどれだけのデータが復旧できて、このくらいの料金ですと見積りまで無料で行ってくれるサービスだ。こうしたサービスがあれば無駄な出費を抑えながら安全と安心を得ることが出来る。トラブルはいつ起きるかわからないので、常日ごろから自動バックアップソフトなどを使って、対策を講じておくことが大切だ。

AOSリーガルテック株式会社

取材に協力していただいた「AOSリーガルテック」は、日本で初めてデータ復旧ソフトを開発、データ復元の市場でシェアNo.1の販売実績を持つ。多くのPCメーカーや通信業界をはじめ、官庁や警察などの重要データの復旧などにも携わり、高い復旧率と高品質のサービスを提供している。



今回協力していただいたAOSの方々。左から菅野さん、林さん、加藤さん、大塚さん。

AOSのデータ復旧サービス
日本データ復旧サービスセンター 0120-194-119

こんなときはサービスに

パソコンや外付けHDDの電源が入らない、メディアや携帯、スマホなどを水没、破損によりアクセスできないといった物理的な故障はサービスを利用しよう。また、重要なデータの場合も自分でソフトを使うより安心かつ高い確率で復旧できる。

重要

費用はどれだけかかる？

復旧サービスの費用は、正直安いといえる金額ではない。ここに表記している価格より安いサービス会社も多く存在するが、「0000円から」となっていて不明瞭なところも多い。機器別・症状によって明確な定額料金なのは安心だ。損失したデータの重要性によって復旧サービスを利用するかどうか、検討するといいたい。 ※下記金額にプラスして復旧できたデータを保存する媒体費用がかかる。

	障害レベル	症状、障害内容	目安価格(税別)
SDカード USBメモリ	軽度	媒体は認識するがデータが見えない	38,000円
	中度	削除・初期化してしまった	78,000円
	重度	媒体を認識しない	98,000円
PC/外付HDD	軽度	電源が入らない、画面割れ、水濡れ	58,000円
	中度	起動しない、画面が青や黒のまま、エラーメッセージなど	98,000円
	重度	削除・初期化、リカバリーしてしまった、HDDを認識しない、異音がある	198,000円



ケータイ、スマホ、USBメモリなどは直る？

昔使っていた古い携帯電話から最新のスマートフォンまで多種多様な機器に対応してくれる。電源が入らない機器であっても、丁寧に分解してメモリーから思い出の写真や重要なデータを高い確率で救出することができる。



動画は復元できる？

最近は動画の復旧依頼が増えているようだ。多くの種類の動画ファイルを復元できる。昔はチャプターなどのある範囲ごとでしか復元できなかったが、最新の技術では1コマ単位でより確実な復元が可能になっているようだ。

家電量販店でも受け付けている？

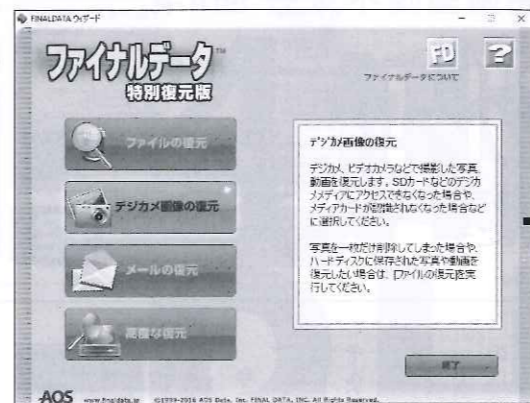
家電量販店の修理窓口などにも復旧サービスが存在する。電話では不具合状況を伝えにくいときや対面のほうが安心という人には便利だ。ただし、直接やり取りするより納期は掛かってしまう。

納期はどのくらい？

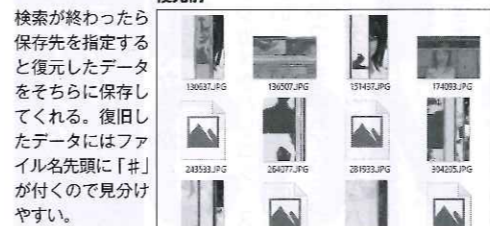
基本の納期は初期検査、結果報告・見積りまでが2～3日で、復旧作業を依頼してから復旧できたデータが手元に戻るまでが3～4日程度だ。急ぎの場合はオプションで数日で納品される特急サービスもある。

まずは「データ復元ソフト」でリカバリーしてみる！

「ファイナルデータ11plus特別復元版」の使い方



起動すると最初に出る画面で、症状に合わせた復元方法を選ぶことができる。「高度な復元」は詳細な設定が可能なので復元率が上がる場合もある。



カメラで消去した画像は復元できる？

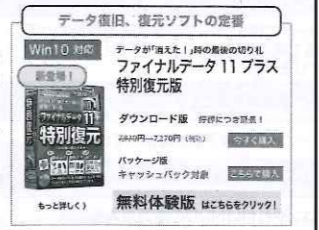
JPEG画像、各社RAWデータともに高い確率で復元できる。ただし、誤って削除してしまった時点で、そのカードでの撮影を止めて上書きをしないことが前提になる。JPEG画像だけならフリーソフトをはじめ、多くのソフトで復元可能だ。

ソフトで100%復元できる？

完全に復元できるとはいえない。誤ってファイルを削除したり、初期化してしまったときは高い確率で復元が可能だが、HDDやカードの管理ファイルの消失によりデータにアクセスできなかったり、ウイルスによるデータの破損などはソフトで復元できる可能性は低く、上書き記録を続けるほど復元出来なくなる。物理的な破損などでアクセスできないときはソフトでの復旧は不可能だ。

無料体験版を使ってチェック!

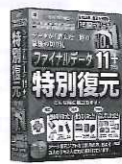
AOSデータをはじめ、有料ソフトには無料体験版が用意されていることが多い。復元可能かどうかをあらかじめ調べる事ができるので、トラブルに見舞われたら体験版をインストールして、確認してみよう。そこで判断してファイルを復元したいときは、そのまま本ソフトを購入して復元作業を行えばよい。



ソフトにはフリーソフトと有料製品があり、削除したファイルの復元程度ならフリーソフトでも戻せる可能性は高いが、ちょっと不安という方は有料のソフトを使う。ソフトの価格は驚くほど高くはないが頻りに使うものでないし、買った方がいいが目的のデータが復元出来なかったのでは元も子もない。復元できるかどうか無料体験版で確認してから購入するといいたい。ソフトで復元するときは、まずパソコンにソフトをインストールする必要

がある。メモリーカードや外付けHDDなどの外部媒体のデータを復元するときは、そのままPCにインストールすればよい。

しかし、PC本体内の記憶媒体のデータを復元したいときは、復旧したいHDDとは別のHDDにインストールしよう。復旧したいHDDに新しく記録することにより、さらにダメージを受けてしまうことがあるからだ。ノートPCなどHDDが1台しかないときは、USBメモリーや外付けHDDを活用しよう。とにかくデータの上書きで復元したいデータが消えてしまわないようにすることが一番重要だ。



AOSデータ
ファイナルデータ11plus 特別復元版
価格/11,644円(パッケージ版)
7,970円(ダウンロード版)

AOSデータの「ファイナルデータ11plus 特別復元版」は、画像データからOfficeファイル、メールなどパソコンで扱うほとんどのデータを、PCに詳しくなくても簡単な操作で復旧・復元できるソフトだ。特徴として●画像ファイルを復元前にサムネイルで確認できる。●各社デジカメのRAWデータにも対応。●多くのメーカーソフトに対応する。などがある。画像や動画、音楽データの復元に特化した「フォトリカバリー」もある。

こんな症状を解消できる

- ・削除したファイル、フォルダの復元
- ・フォーマットしたメディアデータの復元
- ・RAIDを構築しているHDDからの復元
- ・ウイルスなどに感染したデータの復元
- ・Windowsを起動しなくても、USBメモリーでブート可能

重要



トラブルしたら「何もしない」「上書きしない」が大事
メモリーカードやHDDで間違えてデータを削除したり初期化してしまったときは、そのあとの作業や撮影をすぐに中止して、とにかく何もしないことが重要だ。その時点でまだデータは完全に消えていない可能性があるため、データが上書きされて完全に情報が消えてしまうようなアクセスを避けて、速やかに復元作業を行なおう。



SDカードはロックしておこう

データの上書き防止用のロック機能があるSDカードなら、間違えて画像の削除やフォーマットをしまったときは、そのカードをすぐにロックしておくことよい。復元作業もロックしたまま処理するのがベストだ。